

青少年育成ひろしま情報誌

はぐくむ

2014.2 vol.7

はぐくもう。子どもも、私も。



●夢配達人プロジェクト推進事業

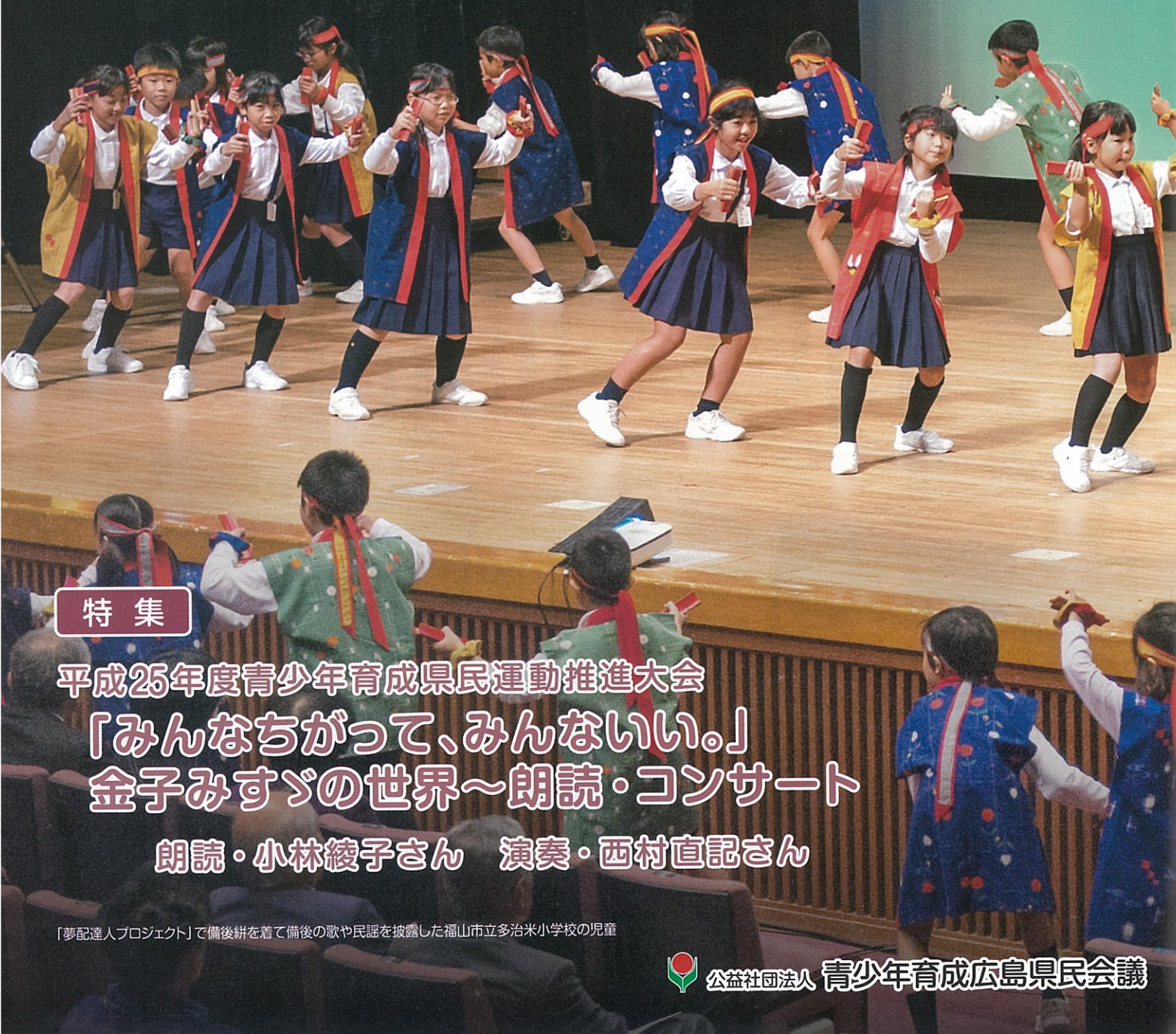
「子どもたちの夢をみんなの協力で実現させました！」

●市町民会議ネットワーク研究・交流会

●いきいき地域活動紹介

●青少年を取り巻く環境調査結果報告

●青少年育成カレッジ「総合講座」



特集

平成25年度青少年育成県民運動推進大会

「みんなちがって、みんないい。」

金子みすゞの世界～朗読・コンサート

朗読・小林綾子さん 演奏・西村直記さん

「夢配達人プロジェクト」で備後絆を着て備後の歌や民謡を披露した福山市立多治米小学校の児童



公益社団法人 青少年育成広島県民会議

市町民会議は県民運動を推進する組織です いきいき地域活動紹介

県内各地の市町民会議では、地域の特性を生かした特色あるイベントを開催。今回は広島市西区、庄原市、大竹市、府中町の活動を紹介します。

広島市西区青少年健全育成連絡協議会

NISHIKU

各地区青少協ごとの特色ある事業で、 青少年の健全育成に取り組んでいます

西区青少年健全育成連絡協議会は、18の地区青少年健全育成連絡協議会（以下「地区青少協」と表記）で構成されています。各地区青少協は各々「町内パトロール」「子ども110番の家ウォークラリー」「ふれあい餅つき大会」「三世代グラウンドゴルフ大会」など、特色のある事業を展開。西区全体では、各地区の情報交換や連絡調整のほか、次の二つの大会を実施しています。

青少年によい環境をあたえる運動 西区啓発大会開催

毎年7月「青少年によい環境をあたえる運動」月間に合わせて、西区でも昭和57年からイベントを実施しています。32回目となった今年は啓発大会を7月6日（土）、井口明神小学校体育館で開催。準備と当日の運営は当該地区青少協と井口明神小学校PTAが行い、同校児童によるブラスアンサンブルと西区の広島ジュニアマリンバアンサンブルの演奏で始まりました。

広島西警察署長が若者のスマートフォン等による弊害や振り込み詐欺などの事例を紹介。地元の井口明神地区青少協は、「ハイタッチを取り入れたあいさつ運動」の効能を紹介。子どもが顔を上げる、相手をよく見る、元気がでる、スキンシップと心の通い合いなどが挙げられます。レッドソックスの上原浩治投手が行うことでも知られるハイタッチは、かなり効果を発揮しています。運動の導入についてのご相談は、同地区青少協の笹川副会長へ。

西区青少年健全育成大会 ～小学生・中学生の声を聴く会～開催

11月の「青少年健全育成強調月間」に合わせて、「西区健全育成大会」を



11月23日（土）、井口中学校体育館で開催。同大会は第13回から、地域の方も参加しやすいようにと、各中学校の持ち回りとしています。今回の担当は井口中学校PTAと、地元の2つの地区青少協、井口中学校の生徒さんでした。

同校、吹奏楽部のファンファーレを合図に開会宣言。まずは、同校放送部の作品「サイレンの在る町」を鑑賞。本年度NHK杯全国中学校放送コンテストテレビ番組部門で、最優秀賞を受賞しました。スクリーンに映し出される地元の風景や事象に、会場のあちこちから歓声が上がりました。

次に、井口小学校と井口明神小学校から4名、西区内の各中学校から8名の計12名の児童・生徒が意見を発表。「将来のゆめ」「越えたい壁」「かけがえのないもの」「本当の強さ」などの題名で、思いを力いっぱい述べました。世代の違いを感じさせるもの、その通りと思わせるものなど、青少年との接し方の参考となるものばかりです。

これら二つの大会の大会宣言に、「私たちは、地域の子もたちと積極的にあいさつを交わし、明るい地域社会づくりと、あいさつ運動の啓発に努めます」を盛り込みました。夏の啓発大会で学んだハイタッチなどを取り入れ、今後とも積極的に青少年の健全育成に取り組んでいきたいと思っています。

第34回西区青少年健全育成 小学生・中学生の声を聴く会



▲標語入り記念品のタオル